

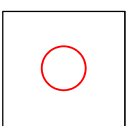
春のうた

めあて

『春のうた』を音読し、お気に入りのところをしようかいしよう。

☆ 『春のうた』を二回音読しましょう。

読んだら、□に○を書きましょう。



☆ 『春のうた』の中で、お気に入りのところを書き出しましょう。

例

ケあケルル  
ケルルイン  
クにおク  
ツいいク  
クだ。

☆ なぜお気に入りなのか、理由を書きましょう。

例 かえるが、すぐく久しぶりに地上に出てきて、

水や風のかんしよくを味わった後、「ああいにおいだ。」と、空気のいいにおいを全身で感じて、冬眠から目覚めた気持ちよさを味わっている感じがするから。

「ケルルン クツク」という言葉も、喜びにあふれた声で歌っているように思えるから。

春のうた

めあて

「ケルルン クック」の読み方をくふうし、  
題名の意味を考えよう。

☆ 教科書10・11ページを開きましょう。

あなたなら、「ケルルン クック」をどんなふうに読みますか。  
かえるの気持ちをそうぞうして、声の大きさや速さなど、  
くふうすることをふき出しの中に書きましょう。

※書き方「かえるは」という気持ちだと思おうので、・・・読む。」

三連の

「ケルルン クック」

例 地上に出てきた気持ちよさを感じている  
と思うので、少し速めに、軽やかな声で読  
む。

五連の

「ケルルン クック」

例 冬眠から目覚めたことを実感して、最高  
にうれしい気持ちだと思うので、大きな声  
で、間をあけて読む。

☆ 作者は、なぜ「春のうた」という題名にしたのか、理由を考え、  
書きましょう。

例 春になり、冬眠から目覚めたかえるが、地上に出てきて、生きている

喜びを実感して喜んでいるから。

あり

めあて

『あり』を音読し、それぞれの「あり」の様子を想像しよう。

☆『あり』を二回音読しましょう。

☆それぞれの連には、いろいろな「ありさん」が出てきます。出てくる「ありさん」を、そのまま書き出しましょう。

○一連・・・

①

頭に帽子かぶった

十八メートルもあるありさん

○二連・・・

②

ペンギンとあひるで満員の

車を引っ張るありさん

○三連・・・

③

フランス語を話すありさん

④

ラテン語とジャヴァ語を話すありさん

☆あなたなら、この中でどんな「あり」に出会ってみたいですか。番号と理由を書きましよう。

番号

例③

理由

例 フランス語を話すありさんに通訳してもらって、

フランスの人と話せたら、楽しそうだから。

春のうた

あり

めあて

二つの詩のうち、好きなほうを選び、  
ていねいに書き写しよ  
う。(絵もかいてよい。)

ていねいに正しく書いていねい。

行と行の間があいているところにも気をつけて書く。

白いぼうし

めあて

『白いぼうし』を音読し、感想を書こう。

☆ 『白いぼうし』を音読しましょう。

漢字の読み方が分からなかったり、意味が分からなかったりしたときには調べ、正しく読めるようにしましょう。

音読できたら、下の□に○を書きましょう。

☆ 『白いぼうし』を読んで、好きなどころや、心に残ったところ、ふしぎに思ったところなど、感想を書きましょう。

例 松井さんが、もんしろちょうのかわりに、夏みかんを置いておいてあげたところが好きです。松井さんのやさしさが感じられるからです。たけおくんががっかりしないように、松井さんにとって、大事なものを置いておいてあげたんだなと思いました。

ふしぎに思ったのは、客席の女の子が消えてしまったところですよ。白いちょうがとんでいることと関係があるのかなと思いました。みんなでそのことを話し合ってみたいと思いました。

白いぼうし

めあて

松井さんが出会った人や、もの・  
ことを場面ごとにまとめよう。

☆「p24 1 たしかめよう」を読み、四つの場面ごとに、松井さんが出会った人や、もの・ことを整理して書きましよう。

四場面 p21の2行目 ～終わり	三場面 p19の3行目 ～p20の12行目	二場面 p16の5行目 ～p19の1行目	一場面 p14の1行目 ～p16の3行目	場面 松井さんが出会った人やもの・こと
・ 白いちよう	・ 女の子 ・ 男の子 (男の子の) お母さん	・ 小さなぼうし (・ たけのたけお) ・ もんしろちよう ・ おまわりさん	・ お客のしんし ・ 夏みかん	